

# 10月の欧州 BEV 市場はフォルクスワーゲン ID.3、ID.4 が上位を占めた

2022年11月24日

- ・ 当月は2022年度で最大の伸びを記録
- ・ フォルクスワーゲングループ、トヨタ、フォードが特に成長を記録した
- ・ BEV 販売台数は年初来累計で100万台を突破
- ・ フォルクスワーゲンID.3、ID.4がBEVランキングをけん引

2022年10月の欧州新車市場は14%増の90万3,533台を記録し、3ヶ月連続で前年比プラスとなった。JATO DynamicsのグローバルアナリストであるFelipe Munozは「2021年10月には、市場は半導体危機の最悪の事態に直面していたが、1年が経過して、課題を理解し、対処法を学んでいる」と述べている。

New Car Registrations Europe-27

Million units October

+14%

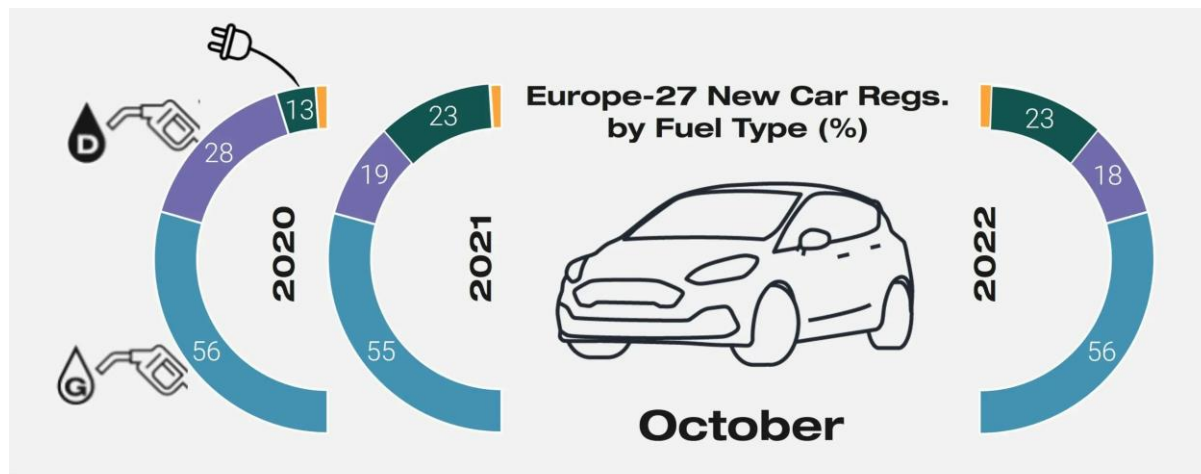
more vehicles registered in October  
2022 compared to October 2021

0.90 - 2022

0.79 - 2021

しかし、8月、9月、10月での好調な結果は、今年7月までの損失を補うには十分ではなかった。年初来累計販売台数は909万台で、前年比8%減となっている。2020年の新型コロナウイルスの影響が欧州市場を襲ったときの同期間の台数は、967万台であった。

Munozは「経済的、地政学的な不確実性ととも、販売店での新車不足の影響は、2020年のロックダウン時よりも販売台数に大きなダメージを与えている。自動車メーカーがこの新しい現実に対応するにつれ、消費者も納車までの期間が以前より長くなっていることを理解してきた」付け加えた。



### フォルクスワーゲングループが成長をけん引

10月の成長は、フォルクスワーゲングループの好調な業績によって一部説明される。販売台数は23万115台で、主にアウディ、シュコダ (Skoda)、クプラ (Cupra) がけん引し、40%増となった。

しかし、これは2020年10月の販売台数28万1,700台、2019年10月の販売台数30万2,000台（概算）を大幅に下回っている。

トヨタも、新型車の成功により、販売台数が47%増となり、2019年、2020年の実績を上回る好調な結果となった。レクサスの台数は14%減であった。フォードは、プーマ (Puma) とフィエスタのおかげで販売台数が35%増加したが、2019年の7万7,600台、2020年の6万600台には及ばない結果となった。

当月は中国メーカーのMGが1万2,000台以上を販売し、MGにとって記録的な月となった。同じ10月と比較すると、2021年は4,800台、2020年は2,900台強の台数であった。Munozは「この成功は、より魅力的な製品、特に電動化された製品群を、競争力のある価格で投入したことによるものである。MGは、適切な提案さえすれば、中国メーカーが欧州で成功できることを証明しているのだ」と続けた。

### BEV Registrations by OEM. Volume as % of total by OEM. October 2022

1	Volkswagen Group	29,996	13%
2	Stellantis	19,291	12%
3	BMW Group	11,788	18%
4	Renault Group	10,717	13%
5	Hyundai-Kia	9,985	13%
6	Geely	9,789	35%
7	Mercedes-Benz	8,843	16%
8	Tesla	5,792	100%
9	SAIC	5,328	44%
10	Nissan	3,283	17%
11	Ford	2,037	4.2%
12	Mazda	959	7.3%
13	Others Chinese	646	19%
14	Toyota	563	0.8%
15	JLR	276	3.5%
16	Subaru	216	16%
17	Honda	27	0.5%
18	Ssangyong	23	2.1%



### BEV の販売台数は年初来累計で 100 万台を突破

当月は、EV（BEV + PHEV）が市場全体の 23%を占めた。台数は 15%増加したものの、マーケットシェアは 2021 年 10 月と変わっていない。BEV の販売台数は 11 万 9,600 台で 15%増、PHEV の販売台数は 8 万 8,200 台で 13%増となった。年初来累計では、BEV の需要は 24%増の 110 万 3,055 台となっている。

10 月のマーケットシェアは、フォルクスワーゲン ブランドが 12.7%で首位となり、フォルクスワーゲングループ傘下の他のブランドを含めると 25%に上昇した。ルノーはメガーヌ E-Tech の成功によりこれに続いたが、ゾエ（Zoe）の需要は減少した。BMW は、i4 と iX がけん引して販売台数が 111%急増し、マーケットシェア 7.1%で 3 番目に人気のある EV ブランドとなった。

### プジョー 208 が首位に返り咲いた

ここ数ヶ月、勢いを失っていたプジョー 208 が、月間および年初来累計のモデルランキングで、2 位のダチア サンデロ（Dacia Sandero）を大きく引き離し、首位に返り咲いた。208 は、ゴルフを抜いて 2022 年に欧州で最も売れた車となる可能性が高い。

BEV ランキングでは、フォルクスワーゲンの ID.4 と ID.3 の 2 車種が上位を占めた。ID.4 は、中型電動 SUV という市場の重要なポジションにあるため、販売台数を伸ばし続けている。一方、ID.3 の販売台数は当月に 3% 減、年初来累計では 41% 減の 3 万 4,320 台となった。

#### Top 10 Best-Selling Europe-27 October 2022

Overall		vs Oct 21	PHEV		vs Oct 21	BEV		vs Oct 21	
1	Peugeot 208	17,075	+23%	Ford Kuga	4,647	+23%	Volkswagen ID.4	6,069	+25%
2	Volkswagen Golf	17,038	+96%	Hyundai Tucson	2,922	+22%	Volkswagen ID.3	5,409	-3%
3	Dacia Sandero	16,147	+18%	Lynk & Co 01	2,847	+133%	Fiat 500	5,168	+17%
4	Fiat/Abarth 500	16,117	+24%	Volvo XC60	2,821	+19%	Peugeot 208	4,839	+16%
5	Toyota Yaris	16,039	+141%	Volvo XC40	2,747	-8%	Renault Megane	4,551	new
6	Volkswagen T-Roc	13,378	+11%	Mercedes A-Class	2,719	+3%	Skoda Enyaq	3,797	-27%
7	Renault Clio	13,167	-8%	BMW Series 3	2,664	+18%	Polestar 2	3,760	+56%
8	Citroen C3	12,248	+6%	Kia Sportage	2,608	new	Volvo XC40	3,566	+125%
9	Toyota Yaris Cross	12,079	+165%	Mazda CX-60	2,206	new	Opel/Vauxhall Mokka	3,417	+88%
10	Opel/Vauxhall Corsa	11,560	+1%	Kia Niro	2,206	+98%	Mini Hatch	3,322	+11%



BEV ランキングの 3 位はフィアット 500 で、テスラのモデルを除けば、今年 1 月以来最も人気のある電気自動車としての地位を維持している。ルノー メガーヌ E-Tech は、クプラ ボーン (Cupra Born) やニッサン リーフなどのライバルを大きく引き離して、欧州で 5 番目に人気の高い EV となった。

10 月に最も売れたプレミアム EV であるポルスター 2 が、テスラ モデル 3 や BMW i4 を抑えて、トップ 10 入りを果たした。i4 は BMW の中で最も人気のある電気自動車になっている。

#### お問い合わせ先

#### JATO Japan Limited

113-0024 東京都文京区西片 2-22-21 本郷 MKビル 2F

Web: [www.jato.com/japan/](http://www.jato.com/japan/)

Tel: 03-6801-9551

(9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 18:00、土日祝を除く)

Email: [japan.marketing@jato.com](mailto:japan.marketing@jato.com)

#### JATO について

JATO Dynamics は、1984 年に設立され、現在世界 51 カ国以上で活動しています。30 年以上に渡り、自動車の仕様、価格、販売登録台数に関する、世界で最もタイムリーで、正確な最新のデータを提供してきました。弊社は、単なるデータ以上のものを提供し、世界の変化と、それに伴う消費者の考え方の変化を見極め、業界が求める洞察をお伝えしています。短期的な市場の動きに対応し、長期的な成長へ向けた計画を行い、そして最終的にはお客様のニーズへもお応えすることが可能です。詳しくは弊社のウェブサイト、[www.jato.com](http://www.jato.com) をご覧ください。